

2007年5月12日

NPO（特定非営利活動法人）団塊のノーブレス・オブリージュ（以下DNO）

2007年度（2007年4月～2008年3月）事業計画

2007年度は、DNO発足2年目に入り、事業の遂行、財政基盤の確立、会員メリットの実現が課題となります。具体的な事業計画は以下の通りです。

<<定期的活動>>

1. DNO 講座第3回への協力
2. 地球感謝祭2007への参画
3. 定期講習会の開催
4. シーズ交換会第2回開催 2007年4月28日(土) 済

<<事業性活動>>

5. IT講座事業 「パソコンをもっと楽しもう」6月開講予定
6. ベトナムJavaスクール「日本のビジネス慣習及びビジネス日本語研修」講師派遣事業
7. 各種助成金の獲得
8. 講演・セミナー・シンポジウム・イベント企画受託事業の推進

<<教育・宣伝・広告・広報活動>>

9. DNOホームページを団塊世代のポータルサイトとし、併せてバナー広告掲載により収支改善を図る。
10. 「早稲田DNO 夢千代プロジェクト」 略称 「チーム 夢 」早稲田商店街直接インタビューによる「大学の街早稲田の歴史検証」
11. PukiWiki 共同書き込みによる「団塊の生きて来た歴史の検証」

<<会員活動支援>>

12. ITによる会員活動の支援
13. 訪問ツアーの実施
14. カルチャータンとの活動の連携
15. 自主ゼミ活動の継続

1. DNO 講座第 3 回への協力

DNO では早稲田エクステンションセンターの団塊のノーブレス・オブリージュ講座第 3 回に協力しております。今年も 10 数名の会員が自主ゼミコーディネーターとして受講者のお世話をすることになります。講座の内容と講師プロフィールは以下の通りです。

- 第 1 回 6/2 (土)
「定年団塊世代が日本を再生する」
講師 浅野史郎 (慶應義塾大学教授・前宮城県知事)
- 第 2 回 6/9 (土)
「本当の自分らしさに目覚めるための「学び」とは」ー子どもの育成プロジェクト「鎌倉てらこや」の実践活動からー
講師 池田雅之 (早稲田大学大学院教授)
- 第 3 回 6/16 (土)
「禅に生きるー振り返って自分を見る、そして地域をー」
講師 高井正俊 (臨済宗建長寺派宗務総長)
- 第 4 回 6/30 (土)
団塊世代による地域運営「団塊パートナーシップセンター構想」
講師 早田 幸 (早稲田大学教授)
- 第 5 回 7/7 (土)
「コミュニティビジネスで起業」
講師 細内信孝 (コミュニティビジネス総合研究所代表取締役所長)
- 第 6 回 7/14 (土)
「団塊世代による団塊世代のための NPO=団塊の責務とは=」
講師 桜井一郎 (特定非営利活動法人『団塊のノーブレス・オブリージュ』理事長)
- 第 7 回 7/21 (土)
「目覚めよ ! そば打ち団塊男性」
講師 残間里江子 (フリープロデューサー)

2. 地球感謝祭 2007 への参画

早稲田大学では 1996 年 8 月 地域の皆様にキャンパスを開放し、環境をテーマにした「エコサマーフェスティバル」が始まりましたが、その後 2000 年から地球に感謝する気持ちをこめて名称を「地球感謝祭」と改め、時期も毎年 9 月に変え、学生、商店街、ボランティア団体が融合した地域の一大祭りに発展、来場者数 3 万人、参加企画数 100、参加団体数 80、企画参加者 1000 人の大規模なお祭りとして広がってまいりました。DNO は地球感謝祭 2007 にも多くの企画・展示に参加する予定です。

3. 定期講習会の開催

DNO では 3 本の定期講習会を走らせております。

- (1) シーズ交換会 (主催 開田) 4月に始まる四半期 (既に 4 月の交換会は成功裏に終了いたしました)
- (2) ネットワークツール紹介セミナー (主催兼講師 藤原他) 6月に始まる隔月
- (3) 新入会員歓迎セミナー (主催 桜井) 7月に始まる四半期

4. シーズ交換会第 2 回開催 2007 年 4 月 28 日(土)

2007 年 4 月 28 日(土)17:30~20:00、第 2 回シーズ交換会 NPO ボランティア コミュニティビジネス特集を実施いたしました。講演タイトルは、以下の通りです。

- ☆ レーチェルカーソン協会 環境への取り組み 田和 恭介 氏
- ☆ 障害者への IT 教育 品川での取り組み 福井 龍雄 氏
- ☆ 視覚障害者のパソコン指導 日本盲人社会福祉協議会盲人用具部会 望月 優 氏
- ☆ ボランティアを通して知る社会福祉施設

- (知的ハンディキャップを持つ方の施設を訪問する編) 藤田 能成 氏
 ☆ NPO「みんなのおうち」外国人子女の日本語教育 小林 普子 氏
 ☆ 地域自治体と市民活動 岩淵 徹郎 氏
 ☆ 定年後の事業 松田 誠一 氏

5. IT 講座事業 「パソコンをもっと楽しもう」6月開講予定

- ・インターネットをもっと楽しむ(その1)
 - 1.便利なサイト 2.ウェブ検索の技 キーワード、検索用記号 3.いろいろな検索 特別なキーワード、イメージ、ニュース、地図 4.ツールバー 5.パソコン内の検索
- ・インターネットをもっと楽しむ(その2)
 - 1.ネットラジオ 2.ネットショッピング アフィリエイト、ドロップシッピング 3.ネット予約
- ・コミュニティーをもっと楽しむ
 - 1.メーリングリスト メルマガ 2.ブログ ブログ閲覧(RSS リーダ)、ブログ検索、ポッドキャスト インギン 3.ソーシャル・ネットワーク・システム(SNS) mixi
- ・ソフトをもっと楽しむ
 - 1.フリーソフト 探す、ダウンロード、解凍、インストール、アンインストール 2.テキストエディタ 備忘録を書く 3.オリジナル名刺
- ・音楽をもっと楽しむ(その1)
 - 1.視聴する 音楽再生ソフト 2.音楽を買う 3.ダウンロードした音楽を聴く 音楽管理ソフト 4.音楽番組を聴く
- ・音楽をもっと楽しむ(その2)
 - 1.音楽 CD を取り込む 2.音楽 CD を作る 3.携帯音楽プレーヤ
- ・写真をもっと楽しむ(その1)
 - 1.デジカメをつなぐ 2.画像管理ソフト 修整、サイズ変更 3.オンラインアルバム
- ・写真をもっと楽しむ(その2)
 - 1.スライドショー 作る、CDに書き込む 2.フォトストーリー
- ・周辺機器をもっと楽しむ
 - 1.IP 電話 Skype 2.携帯電話
- ・パソコンをさらに楽しむために
 - 1.パソコンと仲よくなる 2.継続講座受講の勧め

6. ベトナム Java スクール「日本のビジネス慣習及びビジネス日本語研修」講師派遣事業
 つくばフリータースクール運営会社「電脳郷」との連携により「ベトナム国立ダナン工科大学生」に日本語による Java 技術を教え、日本国内で就業させるか、もしくはベトナム国内にアウトソーシングするプロジェクトが進行しています。これに伴い、DNO は「電脳郷」から「日本のビジネス慣行及びビジネス日本語」を教える経験者の派遣を要請されております。これに先立ち「電脳郷」と共同でカリキュラム及びテキスト作成を行う予定です。

7. 各種助成金の獲得

経産省、総務省、民間諸団体など。

8. 講演・セミナー・シンポジウム・イベント企画受託事業の推進

9. DNO ホームページを団塊世代のポータルサイトとし、併せてバナー広告掲載により収支改善を図ります。

10. 「早稲田DNO 夢千代プロジェクト」 略称 「チーム 夢」

「団塊の時代はこうであった」～大学の町と人とを取材して、団塊が生きてきた時代（60年代70年代の歴史）を重ね合わせることで知ること、学ぶこと、反省すること・・・を掘り起こしていきます。貴

重なる証言でつづるインタビューと歴史検証から、未来につなぐメッセージを甦らせる！

1 1. PukiWiki 共同書き込みによる「団塊の生きて来た歴史の検証」

1947年団塊世代が生まれてから今日まで、団塊の歩いてきた道をもう一度検証いたします。方法は wiki の手法でネット上全員参加型の書き込みページを作り、誰でもが身近な歴史からその背景に迫ることが可能な方式とします。

1 2. IT による会員活動の支援

1. 会員専用サイトの充実

DNO 会員が知識や経験をより簡単に短時間で交換、蓄積、検索することで会員間の連携や相互作用を高めて行けるように情報インフラを拡充してまいります。今までのアンケートと電子会議に加えて以下の機能の追加を予定しています。

- ▶ ニュース、カレンダー（予定表）、掲示板、作品投稿、ブログ
- ▶ 知識管理機能、スキル管理機能

2. ネットワークツール紹介セミナー

会員専用サイトを有意義にご活用いただくためのセミナーを隔月で開催いたします。セミナーテーマは新規に追加される機能の説明が中心ですが、拡張や応用面も含みます。またさらにはセミナー終了後には会員の皆様の PC 利用上の問題解決の相談にも応じます。

1 3. 訪問ツアーの実施

DNO では、同じ方向性を持つ他の団体との連携を重視し、関心のある事業を行っている団体を訪問するツアーを適時組んでいます。2007年度第1回は2007年5月4日「日の出太陽の家」を訪れ「花咲き祭り」に参加しました。

1 4. カルチェラタンとの活動の連携

DNO 発足母体の一つである社会人学習サークルワセダ・カルチェラタンと活動を連携していきます。

1 5. 自主ゼミ活動の継続

ワーキングゼミ（Dプロ）、起業ゼミ、NPOゼミの3ゼミが月1回の会合を開き、活発に活動を続けております。今年もノーブレス・オブリージュ講座第3期生から新しい仲間を迎え、新たな展開が図られると期待されております。

以上